

データとワークロードを 10 分の 1 の時間でクラウドへ移行

オンプレミスのインフラを刷新してレガシー ワークロードの実行を効率化



ワークロードを迅速にクラウドへ移行

ビジネスの成功基盤として、デジタル変革への注目度がかつてないほど高まっています。何もせずに進歩を見過ごすことは、成功を持続させるための習慣として決して良いものではありません。企業はそれを知っています。そこで多くの企業は、問題解決のためにクラウド テクノロジーに期待を寄せています。クラウドは大きな可能性を秘めています。が、正しく活用しなければ、複雑化してコストやリスクが増大する恐れがあります。そこで大いに役立つのが、データ ファブリックの構築です。

世界中のあらゆる業界の組織に、クラウドがいかにすばらしいポテンシャルを備えているかを実感していただくため、ネットアップはお客様のデータ ファブリックの構築を後押ししています。データ ファブリックを構築すると、さまざまなデータ サービスのオーケストレーションが容易になり、ほぼすべてのハイブリッド マルチクラウド環境にわたってシームレスなエクスペリエンスを提供できます。ネットアップのソリューションは、お客様のビジネス ニーズに応じたデータ ファブリックの構築、統合、簡易化を通じ、クラウドへの移行のあらゆる段階で、お客様の競争力の強化を支援いたします。

「当社顧客のシステムの柔軟性が飛躍的に向上し、運用モデルが格段にシンプルになりました。データ ファブリックを通じ、優れたデータ モビリティを提供するネットアップ ソリューションには、まだまだ多くの使い道があります。今後も引き続き、当社が業務の自動化を成熟させていくうえで、ハイブリッド クラウドの効率性の活用や、開発者に対するシームレスなエクスペリエンスの提供をネットアップが支えてくれることでしょう」

— Bandwidth インフラ アーキテクト Jeff Spahr 氏



ネットアップのパブリック クラウド ソリューションの特長

- 運用効率を向上
- より優れたカスタマー エクスペリエンスを提供
- データを中核とする新しい製品やサービスを提供
- 主要ワークロードをクラウドに導入し、柔軟性、スピード、拡張性を高めるとともに、コスト削減とイノベーションを促進
- ハイブリッド クラウド インフラの状態を視覚化し、問題の兆候を見つけて対策を講じるほか、コストを適切に調整
- 重要性が比較的低いワークロードと低階層のアプリケーションをクラウドへ移行して拡張し、インフラ コストを抑えつつ即応性を向上

「デジタル変革は選択肢の 1 つではありません。生き残るための必須要件です」

— IDC プレジデント *Crawford Del Prete* 氏

課題

ビジネスの成功基盤として、デジタル変革への注目度がかつてないほど高まっています。その一方で、潜在的な複雑性も、これまで以上に高まっていることは否めません。アプリケーションの技術的負債、技術面の適性不足、四半期ごとのパフォーマンス低下に対する懸念など、さまざまな課題に直面することで、デジタル変革への取り組みの半数近くは途中で停滞してしまいます。あらゆる問題の解決を約束するクラウド テクノロジーも、実装方法を誤れば、複雑性、コスト、リスクを拡大しかねません。

ソリューション

ネットアップ ソリューションを使用すると、データを解放してどこでも必要な場所へ簡単に移動させ、適切に管理、接続、保護することができます。コストのかかるリファクタリングを避けることにより、HPC やゲノミクス、SAP、データベース、Linux、Windows アプリケーションといった既存ワークロードを 10 倍の速さで移行可能です。さらに、単一または複数のクラウド環境にわたり、パフォーマンスを 3 倍にしてワークロードの導入と拡張を行えるほか、パフォーマンスや容量を適切なサイズへ柔軟に調整できるため、余計なコストを抑えられます。データ ファブリックを構築すると、複数のクラウド環境とオンプレミス環境の全体で、一元的に管理と最適化を行えます。

主なメリット

パブリックとプライベートのクラウド環境を自由に組み合わせて使用できるのはネットアップだけです。AWS、Azure、Google Cloud など、業界をリードする各種クラウドに対応しているのもネットアップ ソリューションの特長です。

ネットアップを利用することで、お客様はクラウドにすばやく移行し、より高いパフォーマンスと柔軟なコストでワークロードを拡張できます。お客様はデータセンターのストレージの設置面積を最大 90%削減でき、主要ワークロードをプライベート クラウドに導入するとともに、従来の 25%のコストで 3 倍早く成果を出すことができます。さらに、クラウドを最適化して複雑さを最小限に抑えることで、クラウド インフラのコストが平均 33%削減されます。



ソリューションの構成

Cloud Volumes Service for Google Cloud

Google Cloud とネットアップが共同開発した、包括的な課金体系や API、ユーザ インターフェイス、サポートを提供するネイティブ クラウド サービスです。NetApp Cloud Volumes Service を使用すると、100TB のボリュームを数秒でゼロからプロビジョニングできるほか、万一データを損失しても、わずか数分でリカバリできます。さらに、自由度の高いリソース消費モデル、セルフサービス、インフラの独立性により、ワークロードを 10 倍のスピードでクラウドに移行できます。Google Cloud Platform (GCP) のネイティブ UI を使用し、サポートと課金はすべて Google Cloud によって行われます。

Azure NetApp Files

Azure データセンターと直接接続された、唯一のハイパフォーマンス クラウド ファイルサービスです。Linux と Windows のワークロード データを Azure Portal 経由でシームレスに管理し、より多くのアプリケーションを Azure 上で運用できるようになります。プロビジョニング完了までのクリック回数は 12 回未満です。4.5GiB のスループットでアプリケーションを導入し、アプリケーションの応答時間を 1 ミリ秒未満に抑えて、30 万回を超える IOPS を達成できます。

Cloud Insights

Cloud Insights は SaaS ベースの監視ツールで、複数のクラウドやオンプレミス環境、複数のベンダーなど、すべてのインフラ資産を監視できます。平均問題解決時間 (MTTR) を最大 90%短縮し、クラウド インフラのコストを最大 33%削減するほか、エンドユーザに影響を及ぼすクラウド インフラの問題を最大 80%回避することが可能になります。

Amazon FSx for NetApp ONTAP®

Amazon FSx for NetApp ONTAP は、対費用効果と可用性に優れ、安全性の高い AWS のフルマネージド サービスです。ビジネス クリティカルなアプリケーションのニーズに沿ってカスタマイズされ、補完的なクラウド データ サービスのエコシステムと統合されたネイティブ クラウド環境にアプリケーション データを保存することができます。ONTAP のよく知られた機能を AWS からネイティブに利用できます。

